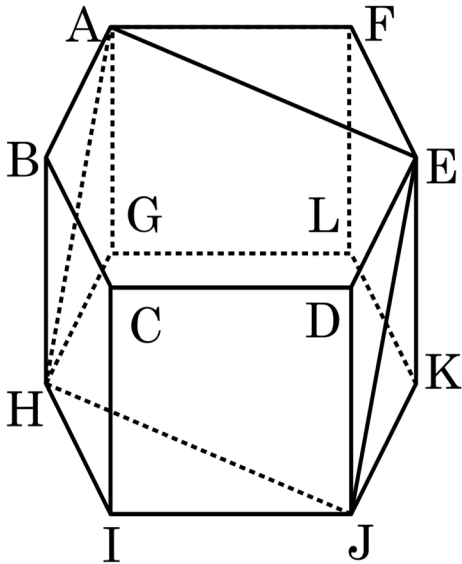




〈解説〉

〈図1〉



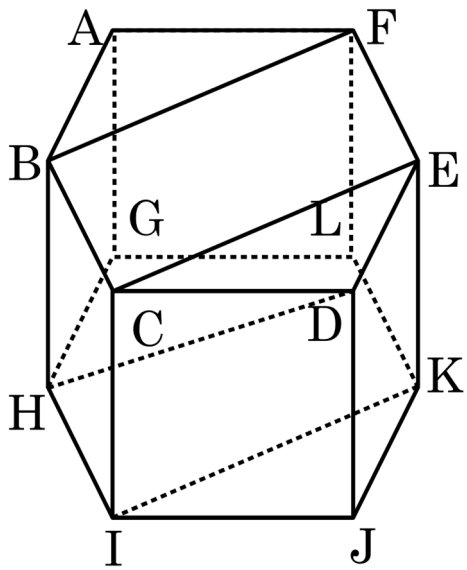
(1) 〈図1〉の四角形AHJEが正方形になります。

これと合同なものが何通りあるかを求めれば良いです。(他にはありません。)

六角形ABCDEFで頂点を1つ飛ばしたような対角線の引き方1つにつき1つの正方形ができるので。

(答)6通り

〈図2〉



(2) 〈図2〉で、二等辺三角形のてっぺんをAとすると底辺はBF CE HD IKの4通りが考えられます。これは全ての頂点で同じなので

$$12 \times 4 = 48 \text{通り} \dots (\text{答})$$